



8月のひろば

今が一番暑い時季、いつまでこの暑さが続くのか心配ですが、暑さに負けず夏を乗り切るために生活リズムを整えて体調管理を入念にしましょう。大人もしっかり手洗いして赤ちゃんに病気を移さない健康な毎日を過ごしたいものです。ママも赤ちゃんと一緒に休息をとるように心掛けましょう。

赤ちゃんの言葉の発達



赤ちゃんは、妊娠5か月頃からおなかの中で回りの音やパパやママの声を聞こえると言われていました。

月齢	内容	
出生～生後2か月頃	泣くのも言葉の準備 赤ちゃんは、いろいろな泣き方を使い分け、だんだん「声で気持ちを伝える」のが上手になります。また、たくさん声かけすることで、親子のきずなも深まります。	※子どもの発達には個人差があります。
生後4か月頃	声を出して笑う。 「アーアー」などの母音中心の喃語	すべての行動が言葉への道 お話の練習は、生後5か月を過ぎるころから本格的に始まり、すべての行動が言葉の力につながっていきます。
生後6～7か月頃	「パ」や「マ」などの声を出す 人に向かって声を出す	
生後9か月頃	簡単な言葉を理解する。 「どうも」「ちょうだい」「バイバイ」	大人がたくさんお話ししたり、歌ったりしてあげましょう。
生後11か月頃～	「マンマ」など意味の言葉を発することもある。 名前を呼ぶと、反応するようになる。	
1歳6か月健診にて	いくつかの検査項目の中で、大人が話していることを理解しているか、単語を発するかなどを確認します。	

パパの出番です～パパに伝えてみよう③～

出産を終えたママは、育児に追われる日々が続きます。そこで、**パパの出番**です。

ママが、パパに望んでいる育児の一つが「一緒に遊ぶ」です。特別に遠いところや有名な観光地でなくともよいのです。ママが赤ちゃんからちよっぴり離れる時間があれば、ママが一人でゆっくりご褒美タイムを過ごすことができます。赤ちゃんも遊んでくれる**パパをもっと大好きになります。**

パパの仕事がお休みの日は、ママにもお休みの時間を作ってね！ママにもぜひ夏季休暇を！



この本読んでみて

「おさかな いっぱい」

作・増田純子

あか、あお、きいろのおさかなが、いっぴき、にひき、さんびき、、、ページをめくるたびにたくさん増えていきます。シンプルな繰り返しで絵本に親しみはじめた赤ちゃんが喜ぶ絵本です。

次回は、
9月12日(金)
講師による
ベビーリズム

このQRコードで
8月7日から受付開始



令和7年8月発行

庄内町子育て支援センター **こっころ**

電話 0234-42-2268

*ひろばの活動中に記録用として、写真を撮らせていただきます。